



## 受験用写真撮影について〔11月30日（水）〕

進路保護者会等でお知らせしましたが、11月30日（水）の放課後（15:30～）に業者（東京プロカラー）による受験用写真撮影の機会を設定します。私立高校受験予定で撮影希望者は、配布された3種類のものをよく読み、必要なものを用意して撮影当日に持参してください。教室に案内用のポスターも貼ってあります。

なお、県公立高校のみを受検する場合、写真は不要です。

写真の貼付けの方法は、次の2つがあります。

- ①顔写真の画像データをインターネット上に取り込む（アップロード）形式で、受験票や願書を印刷する際に写真も一緒に印刷されます。
- ②受験票等を印刷し、あとで顔写真を貼りつける形式です。

多くの高校は両方の形式に対応していますが、詳細は高校ごとに募集要項に説明があります。下の「2」をよく読み、申し込むものを確認しておきましょう。

不明な点があれば、事前に先生に聞いておいてください。

写真の仕上がりは1週間後（12月7日ごろ）を予定しています。

1. 配布したもの…①「価格・サイズ表」…説明・金額が書かれている用紙です（裏面に前年度の各私立高校の情報があります）  
②「集金袋」  
③「撮影申込書」（白い小さいカード）

2. 撮影希望者が申込むもの（価格表より）

証明写真…1セット700円 ※基本となるセットで全員申込みが必要です  
（8枚…小型6枚・中型2枚）  
シールタイプでそのまま受験票や願書に貼りつけられます  
（+400円で1セットずつ追加できます）

QRコード付きダウンロードカード（基本のセット+800円）

私立高校のインターネット経由の出願システムで、画像データをパソコン内に取り込む際（アップロード時）に必要です。ダウンロードカードのみの申込みはできません。

3. 撮影当日持参するもの

- ・集金袋（氏名等を記入して中に代金を入れる／糊付けはしない）
- ・撮影申込書（小さいカードに必要事項を記入／朝は集金袋に入れておく）  
※集金袋は朝の会で担任が一旦回収し、6校時終了後に返却します。撮影時に封筒と撮影申込書（白いカード）を別々にし、業者の方に直接渡します。  
糊付けしないで、できれば紛失防止用にクリップ止めをしてください。

4. 身だしなみを整えましょう

休み時間等を利用して、身だしなみ（服装と髪型）を整えておきましょう。

15:30より1組から撮影を開始し、終わったら教室には戻らずに下校となります。

